



ぶんりだより



「強きこころを」

学院長 小野塚 雅信

春風が爽やかに吹き抜けるなか、いよいよ皆さんがこの東京文理学院を巣立ってゆく時がやってきました。幾多の試行錯誤を重ねながら、立派に成長した皆さんの事を本当に誇らしく思い、そして心からご卒業をお祝い致します。

「例えどんな困難があろうとも、人生に非なるものを感じようとも、こころまで悩まずまい。」人は、厳しい冬の寒さを乗り越えるからこそ、春の暖かさに心地良さを感じます。困難とを感じるものは、それを乗り越えた時には、新たな幸福をもたらしてくれるもの、つまり人を成長させる要素なのです。

後は、困難に出会った際に、そう思えるだけの強いこころを有しているかどうかです。だからこそ皆さんには、この三年間で様々な事に挑戦をしてほしいと願いました。新たな挑戦は、時に困難という壁に阻まれます。失敗と感じる結果に終わったとしても、挑戦しようと思った気持ちや、乗り越える為に巡らせた思考が、一つひとつ、こころの強さへと変わっていくからです。困難すら楽しむこころの強さが身に付けば、人生はより楽しく豊かになるはずで、これからもこころを磨き続けてください。そしてもうひとつ願わくは、社会に関心を持ち、他人に優しく、自分に対しては優しさ、時に自身を律する厳しさも備えた人間になってください。社会は予想せぬ速さで変化しつづけますが、どの世も社会を形成するのは人と人です。互いを認め、尊重し合う精神をひとりでも多くの人が持てれば、いくら社会が複雑になっても、生き易い世の中になるはずで、それを可能に出来るのは若き力なのです。社会に必要とされている事を忘れないでください。今後の人生が、春光天地を満たすが如く、明るく柔らかな光で照らされる事を切に願います。

保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、誠におめでとうございます。三年前、あじけない表情の子どもたちは、逞しい若者へと立派に成長を遂げてくれました。まだまだご心配は尽きない事と存じますが、これからもお子様の可能性を信じ、輝かしい未来へと進んで行く姿を見守って頂ければと存じます。三年間、本校の教育活動に対し多大なるご支援とご協力を賜りました事、厚く御礼申し上げます。

教職員から卒業生へ

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

東京文理学院で過ごした高校生活を、今振り返ってみて、いかがでしょうか。楽しかったことばかりではなく、大変だったこともあったでしょう。

卒業の日を迎え、大きく成長した皆さんへ教職員からのメッセージをお贈りします。

東京文理学院高等部

令和五年度 第五号(卒業号)

発行日 令和六年三月五日

三学年主任 三年二組担任 鈴木 茂彦

御卒業おめでとうございます。とうとうこの日が来ました。この学び舎から巣立っていく皆さんの姿を見ることに大きな喜びを感じると同時に、寂しさを感じているのが、正直な私の気持ちです。この三年間は私にとって本当にあってという間の年月であり、私の生涯の宝物となりました。

私がこの三年間で、皆さんに伝えたかったこと。それは「人を信頼できる人」ということでした。これは、とても難しいことだと、私自身の体験から思います。しかし、目の前の人を信頼する、という強い気持ちはいつか必ずその人に伝わるものだと思っていて、今まで過ごしてきました。

そして、その思いは正しいことを皆さんが教えてくれた気がします。少々大変でしたが、誰よりも楽しい毎日を送ることが出来たと思っています。

皆さん、そして保護者の皆様、本当にありがとうございます。皆さんの未来を応援しています。



皆さんが入学する頃は、まだ世の中に新型コロナウイルスの影響が強く根付いていましたね。そのような状況下でありながらも、自分の力で歩んでいく強さ、即ち「生きる力」を身に付けてもらいたいと願いながら三年間、見守り続けてきました。

そして、本日がもう卒業かと思うと、改めて時の流れの早さを実感させられます。入学前とは見違える程に、日々成長を重ねる姿を身近で見られたことを大変嬉しく思います。そして、いよいよ卒業式を迎えたわけですが、四月から新しい人生を歩む皆さんに、はなむけの言葉を送らせて下さい。

「夢を叶える秘訣は、四つに集約される。それは『好奇心』『自信』『勇氣』そして、『継続』である。」

これはウォルト・ディズニーの格言で、四つの中でも一番大切なことは「自信」だと話しています。

皆さんが、「卒業」という大きな目標を達成するまでには、多くの試練があったと思います。しかし、それらとしっかりと向き合い挑戦を続けたことで、一つ一つ乗り越え、その度に自信を得てきたはずで、これまでで得た自信を、夢の実現に向けた架け橋にしてもらいたいと思います。

皆の未来が明るく楽しいものになるよう心から願っています。

ご卒業おめでとうございます。この三年間本当にお疲れ様でした。担任として皆と関わり、様々な思い出を作ってきました。最高の三年間でした。ありがとうございます。

私からは、文理学院を巣立つ皆に心理学者のアルフレッド・アドラーの言葉を送りたいと思います。「未熟な自分を責めている限り幸せにはなれない。未熟な自分を認めること。それができる者だけが強い人間になれる。」この言葉は、私自身が非常に胸を打たれた言葉です。

この先、皆の前には楽しいこと辛いこと様々な事が起きます。物事が上手くいかなかった時、自分を責めるのではなく、そんな自分を受け入れ、認めてみてください。成長とは今の自分自身を認識し、肯定することから始まります。今を知り、その積み重ねが未来を作ります。明るい未来を望むなら、今を明るいものにしなければなりません。辛いことがあっても、自分を責めずに強く生きて下さい。

卒業生全員の幸福な未来と、今後のご活躍を心から応援しています。



三年間の努力と頑張りを実を結び、素晴らしい卒業式を迎えられましたね。本当におめでとう、とても立派でした。三年間共に学び、成長出来たこと、本当に嬉しく思います。

さて、私がここで皆さんに伝えたいのは「自分に自信を持つことは大切」ということです。単に自分の能力や技術に胸を張るのではなく、自身の【選択】にも自信を持つてほしいということです。

私の大好きなスピーチにAppleの創設者スティーブ・ジョブズ氏の「Stay hungry, stay foolish」というものがあります。

彼はそのスピーチ中で、「大学で興味のある授業だけを受けてきた。当時はその授業が役立つとは思っていなかったが、十年後に世界初の美しいフォントを持つコンピュータを誕生させることに繋がった。」と演説しています。

未来に先回りして、役に立つ経験だけを選ぶことは出来ません。しかし、自身が挑戦してみたいと思えば、取り組んだ経験は、それまでの経験と繋がりが、何かしらの形で将来に役立たせることは可能だと思えます。

これから自分が選択する道が、どこかで必ず、自分の経験と繋がると、自信を持って思うままに生きることが出来れば、きっと皆さんが進む未来は、より一層明るく、輝かしいものになることでしょう。応援しています。

東京文理学院での生活も終わり、これからは、それぞれが新たな道へと進み目標を定めて動き出さなければなりません。

しっかりと将来の夢がある人と、まだ将来の夢がない人かと思えます。将来の夢がある人は、その夢に向かって、後悔をしないよう歩みを進めていって下さい。まだ夢がない人は、今からでも遅くはないので、夢を見つけ努力することを忘れないで下さい。

私自身、夢を見つけたのは大学四年生の教育実習を終えてからでした。それまでは英語を活かせる仕事に就きたいという漠然とした考えしか持っていなかったのですが、本気で努力したことはありませんでした。しかし、教員になりたいという具体的な目標が決まると嫌いだっただけ勉強にも本気で取り組むことが出来ました。

皆さんも将来何をしたいのか具体的な目標を決め、自信を持って歩みを進めてください。これからの皆さんのご健康とご活躍をお祈りいたします。

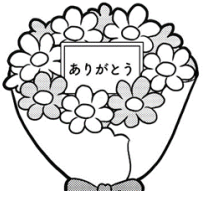


三学年副担任 阿部 咲恵

卒業おめでとうございます。東京文理学院で過ごした三年間で、皆さんは多くのことを学んだと思います。それは勉強に限らず、人との関わり方についてだったり、自己理解についてだったり、将来設計に関することだったり……そのどれもが、現代社会を生き抜くためにとっても重要で、必要とされる力です。

今後進んでいく道はそれぞれ違うかもしれませんが、皆さんの人生を有意義にするものを掴んでほしいと思います。その途中で、今までに遭遇したことのないほど大きな壁に直面することは大いに考えられますが、そこで自分にはできるはずがないと諦めてしまうのは早計です。そこで諦めずに挑戦を続けた人だけが、自分の人生を輝かせるものを掴めるのです。挫折そうなときは、これまでに経験したこと全てを思い出してください。頑張ったという実感が自信に繋がります。ひいては夢を叶える足掛かりになるはずですよ。自分を幸せにするのは、最後はいつだって自分自身です。

卒業後、皆さんが大きく羽ばたき、自分自身の未来とそれぞれの思う幸せを掴めるよう、心の底から応援しています。



高校三年間で様々な経験をし、遅しく成長できましたね。授業や音楽部、委員会活動で皆と関わったことを光榮に思います。自信を持って、進路先で活躍して下さい。卒業おめでとう。

教務主任 増茂 俊樹

卒業おめでとう。慣れ親しんだ文理での生活も、今日でおわりですね。新たな生活に不安を感じる人もいるかもしれませんが、皆さんなら大丈夫。勇気をもって、前進して行って下さい。

一学年主任 朝倉 慎太郎

三年間、世界を揺るがす大きな出来事が沢山ありました。しかし、皆さんは暗い世相にも負けず立派に成長し、晴れやかに卒業を迎えます。皆さんの力で世界を明るくして下さい。

一年一組担任 竹石 渉

卒業おめでとう。ここでの経験を一杯活かして、ぜひ次の世界でも活躍してください。困難にぶつかかることもあるでしょうが、今の皆さんなら、乗り越えられるはずですよ。

一年二組担任 原 萌子

文理学院での生活を振り返ると、楽しかったとき、苦労したとき、様々な場面を思い出して下さい。そのすべての経験を力に変えて、これからの人生を歩んで行って下さい。

一年三組担任 田辺 駿樹

ご卒業おめでとうございます。全ての出来事には、全てに意味があります。卒業後の出会いや出来事にしっかりと向き合い、実りのある毎日を送って行ってください。

一年四組担任 小林 由佳



皆さんは文理で多くのことを学び、経験してきましたね。そのどれもが、成長に繋がるものでした。今後は文理で得たこれらの力を自信に変えて、前進して行ってください。

二学年主任 二年一組担任 湯田 大輔

三年間で楽しい事やつらい事、たくさん経験をして大きく成長しましたね。その経験を今後も活かし、常に前向きにがんばってください。応援しています。

二学年副主任 二年三組担任 吉武 智裕

卒業おめでとうございます。春から環境が大きく変わり、不安もあるかもしれませんが、ピンチはチャンスです。何事にも前向きに立ち向かい、活躍してくれることを期待しています。

二年二組担任 湯田 桃菜

卒業という門出を迎え、一歩踏み出していく皆さんの人生が輝かしいものであるよう願っています。幸せは自分の気持ち次第です。自信を持って前進して行ってください。

二年四組担任 森川 知美

物事を長い目で見る。今後、上手いかなことやマイナスイナスなことであっても好機だと思ひ継続してみること。「逆境こそ絶景」自分を信じて、これからも飛躍し続けてください。

二学年副担任 濱谷 優貴



文理で色々なことに挑戦し、大きく成長することができました。これからは感謝の気持ちを忘れずに自分の道を突き進んでください。卒業生の更なる飛躍を応援しています。

入試広報部 根本 拓道

全員と握手をするような万感の想いを込めて、次の言葉を贈ります。「苦勞は力になる。悩みは智慧になる。悲しみは優しさになる。一番苦しんだ人が一番幸せになれるのです。」自分を信じて！

入試広報部 半田 眞澄

皆さんは東京文理学院での三年間の生活で大きく成長したことと思います。ここでの生活の中で培った知識と経験を活かし、さらに飛躍していただく。期待しています。

入試広報部 梶本 光洋



卒業おめでとうございます。文理で過ごした生活の中で得た様々なものを糧にして、一步を踏み出しましょう。長い人生、焦らずゆっくり進んでいく。頑張ってください。

事務 大河内 佐和

卒業おめでとうございます。皆さんは東京文理学院での三年間の生活で成長したことと思います。高校生活で培ったことを今後も忘れず、何事にも精一杯頑張ってください。

事務 齋藤 郁美

ご卒業おめでとうございます。人により幸せと感ずることは異なります。自分は何を幸せと感じ大切だと思うかを知り、どうしたいかを考えて実り多き人生を歩んで下さい。

カウンセラー 矢吹 ともゑ

ご卒業おめでとうございます。新たなステージに向かって旅立つ皆さんをとて誇らしく思います。皆さんだったら大丈夫！自分の居場所を自らの手で作っていくはずですよ。

カウンセラー 金森 淳一

ご卒業おめでとうございます。高校卒業は大きな節目であり、新しい生活へのスタートラインです。色々あるだろうけれど、疲れたら休んでも良いのです。応援しています。

カウンセラー 佐藤 まさ子

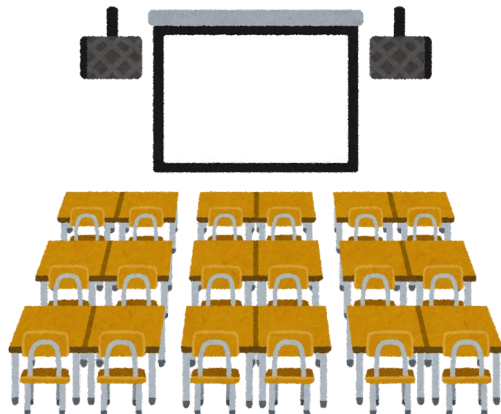
ご卒業おめでとうございます。歩むスピードは人それぞれ違うと思っっているので、皆さんが無理なく自分のペースで歩んでいけることを陰ながら応援しています。

カウンセラー 防村 光城

楽しかったこともそうではなかったこともあったかと思ひます。それぞれに意味があると思うと、人生悪くないなと思えるかもしれませんね。ご卒業おめでとうございます！

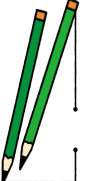
カウンセラー 大槻 晴子

今年度、卒業生から卒業記念品として、「視聴覚機器一式」を寄贈していただきます。在校生・教職員一同、大切に使用させていただきます。本当にありがとうございます。



卒業生から在校生へ

一言メッセージ



様々な経験を重ねながら、東京文理学院の学校生活を完結させた先輩たちだからこそ贈れる、後輩達への熱いメッセージです

《三年一組》

一、二年次に比べると三年次からは特に勉強が難しくなっています。悔いのないように勉強に励みましょう。また、行事にも力を注ぎ、高校生活を謳歌していただきたいと思います。

阿澄 一太

僕の高校生活は、本当にあっという間でした。皆さんもきっと卒業前には同じ気持ちになると思います。残りの高校生活を通して、沢山の思い出を作ってくださいと思います。

石井 馴也

高校卒業後は、それぞれ違う道に進みます。その道を決めるのは自分自身です。進路活動に真剣に取り組み、早い段階から余裕を持って準備を進め、是非第一志望を勝ち取ってください。

石川 大貴

高校生活は、あっという間に過ぎ、特に受験勉強は早くから始めないと、間に合いません。しかし、時には息抜きも重要なので、友人との関わりも大切に、日々を楽しんで下さい。

伊藤 大地

自分と周りの人を大切にしよう。やりたいことがある人は、実現に向けて、まだ決まっていけない人は目の前のやるべきことを進めながら、限りある時間を有意義に過ごしましょう。

大木 玲麗

卒業までまだ二年、一年あると思っ
ていても、気がついたらあと半年、あと一か月となっていくきます。本当にあっという間に時は過ぎるので、後悔が残らないよう早めに行動しましょう。

岡田 遥菜

私たちが歩んだ道を、今、君たちに託す。夢に向かって一歩を踏み出し、挑戦し、失敗から学び、友情を深めながら、素晴らしい思い出をたくさん作ってほしい。未来は君たちのものだ。

河口 陽彦

自分の道がわからない時には、人に流されてみても良いかもしれません。その先に、今まで知らなかった世界が広がっているかもしれないからです。我道とは、その中で形成されます。

齊藤 旭

高校生活三年間は、あっという間に過ぎます。だからこそ、学校生活の一日一日を大切に過ごしてください。また、様々な行事を経験し、忘れられない沢山の思い出を作ってください。

坂寄 隼輔

皆さんは、選択科目や部活動等を通して、学校生活を楽しんでますか。今後、より一層学校生活を楽しむ為にも、勉強に力を入れてみてください。更に充実した時間になるはずですよ。

須田 絢音

高校生活は、思ったよりもすぐに終わってしまいます。今のうちに友達と沢山の思い出を作り、今まで挑戦できなかったことにも取り組み、悔いの残らない高校生活を送りましょう。

相馬谷 晴香

高校生活は、あっという間に終わってしまいますので、勉強はもちろんのこと、選択科目や部活動にも積極的に挑戦して、沢山の思い出を作ってください。応援しています。

高橋 晏斗

将来の夢は希望する職に就くことと置き換えられる傾向があるが、自分がどう生きたいか、何に情熱がもてるのかも考えるべきだと思う。皆が其々の理想を見つけれられるよう願っている。

瀧下 寛斗

これまで出会った人々のおかげで今の私たちがいる。彼らの価値観が、私に影響を与え、更なる可能性を生み出すことを可能にしてくれた。今、その人たちに、ありがとうと言おう。

陳 妍

高校生活の三年間は、楽しいことが多く、一瞬で過ぎてしまいます。日々の学校生活や行事、受験全てを楽しんで、悔いの残らないように過ごしていただきたいと思います。

釣井 咲来

どんなに仲が良くても、相手を尊重し、礼儀を大切にしてください。それが人と関わる上でとても重要なことです。これからは先輩として、後輩たちの模範となってください。

中西 デステニー

高校生活の三年間は、本当にあっという間です。後悔の無いよう、自分のやりたいことに挑戦してください。そして、途中で何があっても決して諦めない強い心も身に付けてください。

丹伊田 一輝



春が訪れると新たな出会いもありますが、同時に別れもあります。今日という日は、二度と戻って来ないので、友人との関わりを大切にしましょう。そして、何事も全力で取り組むこと。

林 鐘守

相手を尊重することを大切にしましょう。そうすることで、信頼関係を築ききっかけを沢山つくることができます。高校生活を通して、是非多くの人たちから好かれる人になって下さい。

藤田 理希

受験勉強で行き詰まったり交友関係で悩んでいたら、迷わず先生に相談をしましょう。親身に話を聞き、対処してくれます。早ければ早い程、良いでしょう。是非活用してみてください。

村田 琳汰朗

高校生活を楽しくしていますか。私特に楽しかった行事は、文化祭と体育祭です。それは、クラスの皆と協力したからだと思います。皆さんも仲間との時間を大切にしてみてください。

柳田 美羽

高校生は心も身体も大きく変化する年代です。人と違っても良いのです。失敗を恐れず何事にも挑戦し、多くの経験を積み、学んで下さい。そして、悔いのない三年間を送ってください。

山崎 航平

高校生活という時間は、人生の中では、ほんの僅かで、三年間は、あっという間に過ぎてしまいます。楽しんで笑ったり、時には泣いたりして、充実した日々を送っていきましょう。

山田 裕高

卒業まで本当にあっという間です。残りの学校生活を悔いの無いよう、クラスメイトと沢山話をしたり、わからないことがあったら先生に聞いてみてください。何気ない時間を大切に。

渡邊 由菜



《三年二組》

高校生活は、あっという間でした。体育祭や文化祭は進路先にはあまりないと思うので、高校生のうちに行事の中で大きな思い出を作ってください。良い思い出になります。

伊藤 旭陽

在校生のみなさん、高校卒業後の進路を決めることは大変です。早いうちに自分自身に合った方向性の進路を見つげるために、様々な分野の学校見学に行くと良いと思います。

井上 陽菜

ある程度気持ちに余裕を持つことが大事です。進路活動を早めに始めたり、早朝に登校するなど、少し余裕を持つて行動することで、気持ちが楽になります。気負うことなく楽しんでください。

岩松 昭衛

高校生活は、二年生を過ぎればあっという間です。今のうちに苦手なことや出来ないことに挑戦してみてください。後で必ず「頑張った良かった。挑戦して良かった。」と思う時が来ます。

上野 帆乃夏

高校生活はあっという間に過ぎていきます。悔いが残らないように何事にも全力で取り組みつつ、好きなことにも熱中して楽しい学校生活を送ってください。

浦上 陽希

この高校三年間、あっという間に終わってしまいました。まだまだ、できなかったことがあり、後悔することもありますが、どうか皆さんは楽しく、少しも後悔のない高校生活にしてください。

太田 真稟

進路を決めるに当たり、伝えたいこと。まずは希望進路の情報を収集して、その大、専門の入試対策を練ることだと思えます。合格への確実な道は決して近道せず、一歩ずつ確実に進んで行くことです。

大谷 春幸



進級後は、進路活動と勉強を並行してやる必要があるため、大変だと思いますが、頑張ってください。また、残りの高校生活を悔いの残らないよう一日一日を大切に過ごしてください。

葛西 煌大

在校生のみなさん、高校生活は満喫出来ていますか。高校は小学校や中学校と違って時間が過ぎるのがとても早いです。だから、部活動や周囲の人の関係を大事に過ごしてください。

栗原 寿々花

一、二年生へ。進路は自分の将来が関わっているので、早めに学校見学や周囲の方と話し合い、余裕を持って決めると良いと思います。進路も大切ですが、高校生活を楽しむことも大切です。

坂口 優人

高校生活の三年間は、小学校や中学校の生活と比べても本当にあっという間に時間が過ぎ、卒業を迎えます。その毎日を充実させるためにもまずは、体調管理をしっかりとすることです。

鈴木 康平

私から言えることは、自分がなりたい職業を詳しく調べておくべきということです。本当にその職業が自身のやりたいと思うものなのか、自身の将来について考え、調べてみてください。

鈴木 武尊

一、二年生の皆さん、来年はいよいよ三年生です。三年生はあつという間に終わってしまいます。できることを精一杯頑張って、悔いのないように高校生活を楽しんでください。

鈴木 優香

高校三年間は本当にあつという間です。今のうちにやりたいことや、やってみたいことをやって「やらない後悔」がないように残りの高校生活を送って下さい。

戴 萌香

体調管理をしっかりするため、まずは朝早く起きること。そして夜はゆっくりと過ごすことで、リズムが良くなり、体調は自然と良い方向に向かっていきます。それを継続することです。

高倉 夏美

英検や漢検など学校で受けられる検定を受けることが大切だと思います。思うような結果にならなくても努力した分は必ず自分の力になるので挑戦すると良いと思います。

高島 和実

進路活動は焦ることもあるでしょうが、一人で抱え込まず周りと話しながら、自分に合った進路を目指して、後悔のないように取り組んでいって下さい。早い時期からの活動が大切です。

高橋 成美

悩みごととは誰でも必ず持つています。そしてその内容は人それぞれです。どれも解決するのは難しいことですが、勇気を出して一歩踏み出せば、自分を変える何かに出会えるかもしれませぬ。

田中 仁登

高校生活はいろいろありましたが、いつの間にか終わりました。進路も何とか決まりとても嬉しく思っています。高校生活は人間の基礎を作る時期だと思えます。思いつきり行動してください。

豊島 諒馬

高校三年間は一生に一度きりですし、あつという間に終わってしまいます。失敗を恐れず様々なことに挑戦を試みて下さい。メリハリを持って大切に過ごして下さい。

中曾根 里沙

三年間はあつという間に過ぎるので、やりたいことがあつたら積極的にチャレンジして下さい。失敗を後悔するよりも、やらずに後悔をする方が、何倍も後悔すると思えます。

西村 悠斗

高校生活ではたくさんの方がありましたが、それも今は良い思い出であり経験となりました。みなさんいろいろあると思いますが、強くなるための訓練と思つて、頑張ってください。

根本 菜々巴

ほんの少し先に生まれた私から、アドバイスを送ります。なんでもよいので何かにチャレンジしてみてください。「小さな風」が、次の風をよび、いつのまにか「大きな風」をよんでいます。

野間 すばる

高校生活では、躓くこともありましたが、高校を卒業できて、本当にうれいす。これもいつも支えてくれた人たちのお陰だと最近思うようになりました。どうか、周囲の人を大切に。

羽鳥 新之助

学校生活は気が付けば、すぐに終わつてしまうものです。卒業までは、まだまだ時間があると思つていても、気が付くともう卒業式を迎えています。

馬場 翔吾

高校生活の三年間は、実際に過ごしてみるとあつという間に過ぎていきます。一日一日を大切に、今やりたいことや挑戦したいことは、迷うことなく全力で挑戦していつて下さい。それがきつと皆さんの力になると思えます。

藤田 千尋

私はこの三年間で様々な経験をしました。一番心に残っているのはやっぱり、文化祭でした。みなさんも心に残る何かを学校生活の中で見つけて、楽しい思い出をたくさん作ってください。

藤峰 美鈴

高校生活で築き上げた友人関係を大切にしてください。きつと困つた時や大変な時に助けてくれるのは友人です。残りの高校生活は全力で楽しんでください。皆さんを応援しています。

前原 愛香

三年生になると進路活動でも忙しくなります。その前に友人と沢山の思い出を作っておいてください。試験前は必死に勉強してください。メリハリが一番大切だと思います。

村田 一真

高校三年間を通して言えることは、自分にとって後悔のない進路を選ぶことは本当に大切ということです。そのためにも、全てのことを一生懸命勉強しておいた方が、良い選択ができると思えます。

村山 咲羽

高校生活の三年間は、あつという間です。遊びや勉強も限られた期間です。一日一日の時間を無駄にせず、計画的に過ごし、また、色々なことに挑戦して日々を過ごして下さい。

山一 愛咲



《三年三組》

私はこの高校三年間で様々な壁にぶつかりました。皆さんも同じような壁にぶつかることがあると思います。そんな時は一人で抱えずに、周りに頼ってみてください。諦めないで下さい。

池田 悠人

一年生はゆっくりと高校生活を送って欲しいと思います。二年生はあと一年間になります。進路に集中しつつ、委員会や部活動も頑張ってください。

石川 晃聖

私が高校三年間で大切にしたことは、友人と一緒に過ごす時間です。どんな時でも一緒に居てくれる友人が一人でもいれば、この先の人生でも助け合うことが出来ると思います。

磯 悠介

長かったようで短く感じた高校三年間でした。その中で色々なことを学び、大きく成長できたと感じています。在校生の皆さんも、様々なことに挑戦し、全力で頑張ってください。

伊藤 健人

何事も、最初は慣れないこともあるかもしれませんが、そんなときこそ無理をせず、先生に相談するのも良いと思います。慣れるまで長いかもしれませんが、頑張ってください。

大久保 莉玖

一・二年生の皆さん、これから進路など大変なことがあるかと思いますが、頑張ってください。高校生活悔いの残らないように、様々な思い出を作ってください。

加藤 康平

高校生活の中でやりたい事を見つけ、将来それを実現できるように頑張ってください。人それぞれ時間の使い方は異なりますが、自分自身で充実したと思える時間を過ごしましょう。

鎌田 万樹人

今思えば、高校三年間は非常に短く、あっという間でした。きつと皆さんも同じ気持ちになると思うので、一日一日を大切に過ごしてください。応援しています。

吉良 灯馬

学校生活では、様々な行事があるのですが、一つ一つの行事を楽しんでほしいです。その中で大変なこともあると思いますが、一人では得られない素晴らしい思い出になるはずです。

小西 優輝

在校生の皆さん、まだ高校生活は残っています。今のうちに友人との時間やバイトなど、自分のやりたいことを沢山やっておきましょう。悔いを残さず残りの時間を過ごしてください。

齋藤 優人

高校三年間の中で、色々な行事があり、そこで楽しい思い出を作ることが出来ます。もちろん勉強や進路など辛いこともありますが、後悔が無いように高校生活を送ってください。

坂口 太洋

在校生の皆さんは、四月から新たな後輩を迎えます。上級生としての自覚を持ち、後輩と接してください。また、クラスの間を大切にして、残りの高校生活を有意義なものとしてください。

佐々木 鷹斗

一・二年生の皆さん、一年生は後輩を支えられる先輩として、二年生は進路活動をしなから、態度や姿勢で後輩を引っ張っていただける先輩になってください。

志賀 珀音

長いようで短い高校三年間です。やるべきことは最後までやり、楽しむときは思い切り楽しんで下さい。勉強では、苦手な科目を早めにやっておくと後悔が無いと思います。

柴山 涼

一年生は、焦らずに楽しい学校生活を送ってください。二年生は、進路が本格化しますが、目標に向けて頑張ってください。一日一日を大切に過ごしましょう。

高橋 浩太

少ないかもしれませんが、私たち三年の良い部分を是非引き継ぎ、来年度は、今よりも先輩として頼られる存在となれるように、日々の学校生活を頑張ってください。

竹内 伶

この先イライラすることもありますが、それを乗り越えることが大きな成長へと繋がるはずです。二年生の皆、進路活動では焦る気持ちもありますが、後悔が無いように頑張ってください。

田中 良樹

この学校での三年間、時には不安を感じたり、納得のいかないこともあるかもしれませんが、成長と共に見方や考え方が変わるときが必ず来ます。頑張ってください。

塚原 大翔

一年生も二年生も、まだまだやるべきことが多くあります。そういった中でも、勉強や部活、アルバイトなどを両立して張りつつ、沢山の思い出を作ってください。

戸塚 惣一郎

友人との時間を大切にして、後悔の無いよう今を楽しんでください。また、自分の将来を真剣に考えて、しっかりと勉強に取り組める、上級生になってください。

仲山 智也



高校三年間は、あっという間に終わってしまいます。だからこそ、在学中に後悔が残らないように、やりたいことを見つけて、チャレンジをしていってください。応援しています。

野村 友多

在校生の皆さん、自分の生活をなるべく楽しんでみましょう。そうすることで、新たな自分に気付けるはずですよ。是非やりたいことがあるなら、一歩踏み出し楽しんで下さい。

林 祥大朗

在校生の皆さん、高校生活はあっという間に過ぎていきます。勉強や友達との会話など思い出を沢山作って下さい。特に勉強に力を注いで生活するのがおすすすめです。

藤枝 伶維

人生とは、自分が主人公の物語である。私は考えています。何が正しくて、何が間違っているのかは、やってみないとわからないことが多いです。自分を信じて前に進んで下さい。

南澤 拓生

この先の高校生活は楽しいことばかりではありません。特に進路活動では、文章作成や面接練習など辛い日々が増えていくでしょう。しかし、すべてに全力を注いでいって下さい。

八尾 龍暉



《三年四組》

演劇部の顧問の先生方、後輩の皆さん、三年間本当にありがとうございました。皆さんと一緒に部活動を頑張った経験は、私の一生の宝物になりました。卒業しても遊びに行きますね。

磯貝 光希

後輩の皆さん、高校生活は辛いことでもあると思いますが、その時は、助けを求めるときも大切です。私は担任の先生に助けられました。長いようで短い高校生活、楽しく過ごしてください。

上田 一彦

バスケット部の皆さん、三年間、本当にありがとうございました。皆さんにも笑顔で残りの学校生活を過ごしてほしいと思います。大切なのは何事にも挑戦することです。応援しています。

大谷 莊太朗

三年間の高校生活は本当にあっという間です。しかし、思い出は今からでも沢山作れる事が出来ます。だからこそ充実した学校生活を送ってくださいね。素敵な思い出で溢れますように。

君塚 和奏

三年間の高校生活は、長いようで短かったです。日々を通して、私は体調管理や生活リズムを整えることの大切さを学びました。皆さんも健康には気を付けて学校生活を楽しんでください。

久保田 鈴子

大変なことは、後回しせずに早く取り組みましょう。やっておけばよかったと後悔のないようにしてください。高校生活の三年間はあっという間です。毎日を大切に過ごしてください。

行田 薫

フットサル部の顧問の先生方・フットサル部の後輩の皆さん、三年間本当に有り難う御座いました。限られた時間を大切にして有意義な学校生活にしてください。心から応援しています。

後藤 春ノ介

三年間で思ったことは、もっと先生や先輩、後輩へ沢山の「ありがとう」を伝えるべきだったということです。三年間はあっという間です。ありがとうは、自分にも必ず返ってきます。

小松 ゆら

下級生の皆さん、今までありがとうございました。勉強するときは勉強をして、遊ぶときは全力で遊ぶ、そんな文武両道な生活に取り組んでください。これからも陰ながら応援しています。

式田 良洋

音楽部の皆さん、三年間ありがとうございました。一緒に活動した日々はとても楽しかったです。この三年間の思い出は私の一生の宝物となりました。これから絶対に忘れません。本当にありがとうございました。

杉本 若奈

高校生活は、あっという間に終わってしまいます。だからこそ、早く自分のやりたいことを見つけてください。進路活動は想像以上に忙しいです。頑張ってください、応援しています。

鈴木 綾乃





後輩の皆さん、何か一つでもやりた
いことや挑戦したいことを見つけてく
ださい。ボランティアやアルバイトな
ど、社会に関わることを積極的にチャ
レンジしましょう。応援しています。

鈴木 優斗

私が皆さんに伝えたいことは「一生
懸命やれば、必ずできる」です。どん
な困難の中でも、頑張って動けば何事
も必ず成功するのです。皆さんも、一
生懸命学校生活を過ごしてください。

鈴木 璃杏

学校生活に悔いを残さないために大
切なのは、「何事も後回しにしない」
ということです。限られた時間を有効
に使い、有意義な学校生活にしてくだ
さい。心から応援しています。

高橋 慶多

僕は部活動や委員会活動を一生懸命
に頑張ってきました。後輩の皆さん
も、残りの学校生活に悔いが残らない
ように時間を大切にして、毎日を過ご
してくださいね。応援しています。

溪 康助

僕が皆に伝えたいのは、時間はあつ
という間に過ぎてしまうということだ
す。最後の夏休みが終われば、すぐに
卒業式が待っています。後悔のないよ
うに様々なことに挑戦してください。

鶴岡 航大

後輩の皆さん、進路活動を早く進め
るために、自分が行きたい方向性は早
くに決めましょう。悩みが出来た時は
誰かに相談しましょう。話すことで、
自分の考えがスッキリしますよ。

寺川 楠

後輩の皆さん、一緒に選択科目が出
来て楽しかったです。私達が卒業した
ら、引っ張っていくのは皆さんです。
来年の一年生達をよろしく願いま
す。そして頑張ってくださいね。

中西 莉沙子

合唱部の皆さん、先生方、三年間本
当にありがとうございました。部員の
皆さん、悔いが残らないように、楽し
い高校生活を送ってください。私は部
員の皆さんを応援しています。

萩生田 明里

後輩の皆さんに伝えたいのは、資格を
持っている面接で有利になるというこ
とです。ぜひ、面接を有利に進めるた
めに、勉強と合わせて、資格を沢山取っ
てってください。

平岩 望夢

高校生活の中で、沢山悩むことはある
と思いますが、先生達に相談をすること
で、自分に自信をつけることが出来ま
す。そうすれば、あらゆることに身が入
りますよ。応援しています。

福原 美心

三年間の一番の思い出は文化祭です。
なぜなら、クラスの皆と協力して作品を
作り上げることが出来たからです。後輩
の皆さん、周囲との協力を大切に、学校
生活を過ごしてください。

藤井 和司

私たち三年生はもうすぐ、自分の力だ
けで生きることになります。これは、決
して他人事ではありません。後輩の皆さ
ん、自分の進路や自立の準備を今すぐ
でも始めましょう。

古島 創

物事を最大限に楽しむためには、楽し
もうとする姿勢が大切です。何事も多少
は面白いですから、手当たり次第に試し
てみましょう。好きなことが増えれば、
その分成長に繋がります。

真柄 光大郎

学校生活は長いようで短い三年間でし
た。だからこそ、在校生の皆さん、一生
懸命に勉強してくださいね。そうするこ
とで、進路活動に悔いが残ることはな
いでしょう。応援しています。

柳原 琴真

高校三年間は、長いようでとても短く
感じました。後輩の皆さん、残りの高校
生活で、沢山の思い出を作り、沢山学ん
で、色々な人達と関わってください。こ
れからも応援しています。

山岡 姫捺



各賞受賞

これらの賞は、在学中に遅刻、欠席等がな
く、皆勤を果たした生
徒やそれに準じた生
徒、また、行事や委員
会、部活動などに積極
的に参加し、学校全体
に貢献した生徒に贈ら
れます。

受賞者の皆さん、お
めでたうございます。
在校生の皆さんも、
これらの賞を学校生活
の励みにしてください。



皆勤（三年間）

三年一組

阿澄 一太
石川 大貴
丹伊田 一輝

三年二組

鈴木 武尊
戴 萌香
西村 悠斗
馬場 翔吾

三年四組

磯貝 光希
高橋 慶多
溪 康助
萩生田 明里
古島 創



精勤

三年一組

齊藤 旭
須田 絢音
藤田 理希
村田 琳汰朗

三年二組

井上 陽菜
岩松 昭衛
大谷 春幸
葛西 煌大
高島 和実

三年三組

磯 悠介
加藤 康平
小西 優輝
齋藤 優人
佐々木 鷹斗
竹内 伶
仲山 智也
林 祥大朗
藤枝 伶維
八尾 龍暉

三年四組

君塚 和奏
小松 ゆら
鈴木 綾乃
鈴木 璃杏
寺川 楠
中西 莉沙子

青少年赤十字表彰

三年一組

阿澄 一太
丹伊田 一輝

三年二組

上野 帆乃夏



明るい選挙啓発ポスターコンクール
受賞者

三年二組

高橋 成美
野間 すばる



検定試験合格者

パソコン検定

三年四組

萩生田 明里

硬筆書写技能検定

三年二組

高島 和実



